



せんちゃん

会記

平成三十(二〇一八)年十一月十八日(日)

第十三回 茶事「杓底一残水」 正午茶事

文化庁 平成三十年度伝統文化親子教室事業

親子茶道教室 茶事「杓底一残水」

御客 ○ ○ ○ ○ ○ ○

△	○	△	□	○
△	○	△	□	○
△	○	△	□	○
△	○	△	□	○
△	○	△	□	○
△	○	△	□	○
△	○	△	□	○
△	○	△	□	○

様 様 様 様 様

茶席 叡智庵

扁額 『叡智庵』證道來果書

路地(見立て)

蹲据 手水鉢(織部)・竹筏・つくばい柄杓

小堀遠州水琴窟 信樂焼 重蔵室

寄付き(見立て)

床軸 『福寿康寧』 愛新覚羅恒珪筆

花 菊数種、金魚草、万両、他

花入 魚籠

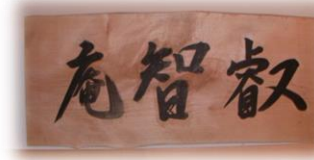
待合(見立)

十時五〇分 受付

十一時 煎茶席 席入

煎茶席拝見

席主の趣向、色紙、床荘拝見



ちやーちゃん



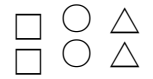
せんちゃん

初座

煎茶道席

席主

取次



玉露手前

一煎 甘露滴漏

二煎 茶味一碗

菓子 金平糖

白湯 白湯一碗

仕舞付け

設え

煎茶道席

座右荘

床 文房具荘

軸 色紙 「清」 △△△△△書

名水 『東京水』 水道水クリンスイ仕立て

<http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/tokyo-sub/index.html>

茶 玉露 『富貴』 京都寺町 蓬萊道茶舗

<http://www.kyoto-teramachi.or.jp/horaido/>

干菓子 金平糖

菓子器 蘭



ちやーちゃん



せんちゃん

席改め

床 軸「杓底一残水」

十二時 席入り

坐禅 四分の一炷 五分に短縮

懐石席

懐石盆

鯛飯、汁椀、向付、鯛昆布締

焼魚、秋鯖塩焼き

煮物：手羽先煮付け

他

百反通り 魚玉謹製

向付で一献

焼魚で二献

席主、懐石膳運び込み、客と同席

八寸、千鳥の杯

海の幸（クルミ小女子）

山の幸（玉露茶葉ポン酢浸し）

香の物（沢庵）湯斗（浄水）

行鉢（ぎょうはつ）（知足・餓鬼への分け前）

<http://www.setsu-kante.net/>

主菓子 練菓子 蘭菊 戸越銀座くらたや謹製



ちやーちゃん



せんちゃん

中立・席改め

躍り口仕様席替え
茶の湯席

風炉 面取風炉 唐銅 唐銅師 麻生雄芳作
釜 万代屋釜 利休好字 佐藤浄清作

床 軸 白菊一輪 白菊一輪 挿撥

花器 信樂焼 尺八 西尾香舟作

色紙「優」(〇〇〇〇書)

色紙「為せば成る

為さねば成らぬ事も

成さぬは人の為さぬなりけり」

(□□□□書)

水指 作者不詳

柄杓 風炉用 奈良高山 竹茗堂 久保左文作

<http://www.chasen.jp/index.html>

建水 葎葉(たばこば) オランダ 阿蘭陀 和蘭

紅毛 西尾瑞豊作

蓋置 竹(風炉用) 谷村弥三郎作

薄器 利休型中棗 中秋の名月蒔絵 證道來果作

茶杓 煤竹 來果作 銘「知足」 京都美濃吉品

證道來果手入

茶筌 百本 奈良高山 竹茗(ちくめい)堂

久保左文

<http://www.chasen.jp/index.html>

後座 躍り口席入り 十三時半

茶の湯

薄茶席 席主(〇〇) 二碗

紅葉 宮地英香作

赤楽 早舟 利休七種茶碗 長次郎写し 佐々木

昭樂作

薄茶席 席主(□□) 三碗

紅葉 御砂焼

黒楽 鉢開 利休七種茶碗 長次郎写し

佐々木昭樂作



ちやーちゃん



黒樂 和樂室

茶碗はそれぞれお子さんが選びました。

仕舞付け

拝見出し 薄器・茶杓

問答

茶 薄茶「西園の白」 青松園
菓子盆 黒真塗 四方盆（和三盆・甘栗）

席主、茶道口より茶席に入り、客一人一人と挨拶を交わす。
席主は見えなくなる迄見送る。



叡智庵主	證道來果（湯澤秀昭）	参加者御客他全九名				
			補佐	席主	煎茶道席	茶の湯席
			△	○	△	○
			△	○	△	○
			△	○	△	○
			△	○	△	○
			△	○	△	○
			△	○	△	○
			△	○	△	○
			△	○	△	○
			△	○	△	○

杓底一残水（しゃくていのいちざんすい）
汲流千億人（ながれをくむせんおくにん）

<http://www.soto-kanto.net/>

茶事「杓底一残水」

主催 叡智得留俱樂部

http://www.oycg.co.jp/hlclub/hlc_summary.html

<https://groups.google.com/forum/?hl=ja#forum/hl-club>





せんちゃん

修了証書授与式
独座親念 開催者及び客 懇親
散会



ちやーちゃん



せんちゃん

教室



五条衣 偈 在家得度
證道來果居士
百尺竿頭進一步
十方刹土現全身
平成貳五年五月十六日
大山祐慈納

<https://www.sotozen-net.or.jp/ceremony/special/tokudoshiki>

<https://zengo.sk46.com/data/hyakusyabukanto.html>

<http://kohgetsuji.jsthpbs.jp/okesanokai.html>



ちやーちゃん



せんちゃん

茶事「杓底一残水」の目的

- 一、茶事を通し「杓底一残水（しゃくていいちざんすい）」、より多くの方が幸せ「汲流千億人（ながれをくむせんおくにん）」になり、自己も幸せを感じることに、
- 二、誰でも一人でも気軽に流派、形式にこだわらず、和の総合伝統文化「茶事（ちゃじ）」を催す
- 三、「茶道（ちやどう）」を身に付け、グローバル社会で和（日本ではない）の伝統文化を語り、所作が出来る

知足

紛争地では多くの市民、子供が命からがら逃げ廻っている。それらを多くのジャーナリストが命を掛け、世界から情報を発信している。そして、命を落としている。それらの情報を私たちはどのように受け止め、そして・・・？

名水「東京水」

日本では水道の蛇口を開けば、清潔な美味しい水が簡単に飲める。しかし、世界では飲み水が無い、入手できても清潔でない、まだに水汲みをせざるをえない地域が多くある。我々は如何に幸せなことではな
いか？

食物

日本では近隣のお店で、多種多様な食物を簡単に入手できる。世界では未だに、食物が足りず、今、命を落としている人が多く居る。

反面、肥満で生活習慣病になる人、食べ残し、賞味期限切れで多くの食物が廃棄される現実がある。これは何なのか？

杓底一残水

今日、食べ、楽しめた人が、「一残水」を川の流れに戻す

汲流千億人

戻した流れを今、世界の飢えている人々に確実に流し、生活環境を作る

茶事「杓底一残水」

この流れを確実にする仕組み作りをし、底上げを確実にする活動



ちゃーちゃん